



学校だより ひしのみ

～たくましく かしこく ともに生きる子～

平成30年10月12日(金)
No.32

神埼市立千代田中部小学校
(文責) 校長 田中 達

携帯電話・スマートフォン等調査結果 ～その1:所持及び使用状況について～

携帯電話・スマートフォン等の所持・使用状況 H30.7実施

※「はい」と回答があったもののみ計上。数字は人数で、()内は全回答数に対する割合。
※「昨年度比」は3%以上の増(△)減(▼)があった項目

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	全体	昨年度比
1 あなたは携帯電話をもっていますか。	1	3	1	6	10	6	27 (12%)	▼
2 あなたはスマートフォンをもっていますか。	1	0	1	5	3	4	14 (6%)	
3 あなたはタブレットをもっていますか。	6	4	10	9	10	14	53 (25%)	△
4 あなたはインターネットに繋ぐことができるゲーム機をもっていますか。	10	10	19	19	26	19	103 (48%)	△
5 あなたは家でメールをしたことがありますか。	0	4	8	5	16	14	47 (22%)	▼
6 あなたはLINEをしたことがありますか。	3	6	13	10	13	18	63 (29%)	▼
7 あなたはYouTube(ユーチューブ)を見たことがありますか。	30	30	32	31	32	30	185 (87%)	△
8 あなたは画像を送ったことがありますか。	2	1	7	3	5	6	24 (11%)	▼
9 あなたはインターネットで検索をしたことがありますか。	8	4	17	21	27	25	102 (48%)	
10 あなたはネットゲームをしたことがありますか。	12	7	19	20	20	22	100 (47%)	

7月に実施した「携帯電話・スマートフォン等調査」にはご協力いただきありがとうございました。今回はその調査の結果と調査から分かったことをお知らせします。また、昨年度の同時期の調査結果と比較して、3%以上の増減が見られる項目も付記しました。

- ① 携帯電話の所持者は減ってきています。一方で、タブレットの所持者が増加しています。家庭における学習ツールの一つとしてタブレットを持たせていることも考えられます。
- ② インターネットに接続できるゲーム機の所持率はほぼ半数になってきています。ゲーム機のほとんどはネット接続ができるようになってきているので、「ネットゲームをしたことがある」と回答している児童の割合と似たような結果となっています。全校の約半数がネットゲームをしている状況なので、課金ゲーム等への注意が重要になっています。
- ③ メールやLINEをしたことがあ

ある児童の割合が減ってきています。また、画像送信の割合も減っています。全国的にSNSに関するトラブルやいじめなどが多数発生している状況から、保護者様が携帯端末の使用を制限されてきたことの表れではないでしょうか。また、昨年度、PTAで実施された家庭教育学級の効果もあると思います。

しかし、減ったといっても画像を送っている子供はいます。子供がすでに画像を送信するスキルを身に付けているということです。保護者の皆様はお子さんが誰にどのような画像を送っているのか、把握していらっしゃるでしょうか。個人情報の流失につながる画像送信ではないことを確認できているでしょうか。子供が誰かの画像を勝手に送ってはいないか、心配です。

- ④ You Tube を利用している児童が増えています。テレビでは観られない番組、ニュース、音楽、映画等の配信動画から情報を得て、子供同士の会話の材料にしている状況が想像できます。保護者様がどのように管理されているか、気になるところです。

SNSに関するトラブルはすでに本校でも発生しています。保護者が知らないところで、子供たちが不適切な使用を行っています。また、知らない第三者とネット上でやりとりをしています。「まさか我が子が、..」という言葉は、事案が発生したあとによく聞く言葉です。子供を過信しては子供を危険から守ることはできません。「我が家のルール」が徹底できているか、我が子の使用状況に問題がないのか、本気で取り組むべき時がきています。

(※次回はゲーム機や携帯端末等の使用時間に関する調査結果をお知らせします。)

